**※各道場において、実際に作成して頂くガイドラインのイメージです。**

**新型コロナウイルス感染症感染拡大予防ガイドライン**

道場名

館長名

**１．基本チェックリスト**

□　稽古にくる前の体温測定　 　 　 □　道場に入る前の手指消毒の徹底

□　門下生に対するマスク着用の徹底　 口　道場内の手指の消毒設備の設置

**２．基本的な感染拡大予防策**

（１）感染症防止のための入場者整理の方法

①発熱等の症状のある方の入場制限方法

・発熱や咳、頭痛等の症状がある方については、原則として道場への立入を制限する。

②密にならないための対策

・道場内の密を避けるため、稽古の時間を分ける等必要な対策を講じる。

（２）対人距離の確保の方法

①接触感染対策

・道場内では、身体的距離を２メートル確保する。

・組手を行う場合は、マスクのほか、プロテクター（メンホー等）を着用する。

・組手の前後には、手洗いをこまめに行う。

・道着はこまめに洗濯する。

・個人用のタオル、水筒等を持参させて稽古を実施する。

②飛沫感染対策

・道場内では、身体的距離を２メートル確保する。

・稽古時は、必ずマスクを着用する。

（３）施設の換気対策

・常時、窓は二カ所以上空けておく。

（４）施設・設備・物品等の消毒対策

・他人と共有する鍛錬用具は可能な限り少なくし、サンドバッグや巻藁、組手のプロテクター等は、使用の都度消毒を行う。

・道場の消毒は使用の都度行う。また、複数の人が触れる場所は適宜消毒を行い、テーブル、ドアノブなどの高頻度に接触する箇所は、特に注意して消毒を行う。

（５）その他基本的な感染拡大予防策

　・トイレの蓋を閉めて汚物を流すよう、表示する。

　・唾液等が付着するゴミは、ビニール袋に入れて密閉した上でゴミ袋に入れる。

**３．独自の感染予防対策**（上記の基本的予防策以外に必要な対策を記載願います）